



# 朝十小だより

朝霞市立朝霞第十小学校

令和6年度 3月号

〒351-0023

朝霞市大字溝沼828-1

TEL 048-469-5443

在籍児童数 734名

学校教育目標 意欲ある子・考える子・健やかな子  
～ 豊かな学びで楽しさと笑顔あふれる朝霞十小 ～

## 進級・卒業を前に

校長 岩崎 英雄

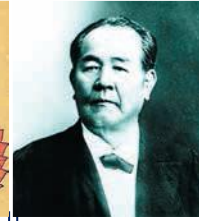
先日実施しました授業参観・懇談会には、多くの保護者の皆様に御来校いただきありがとうございました。参観、懇談を通して、この一年間の子供たちの成長した姿を見ていただくことができたのではないのでしょうか。まだまだ寒い日は続いていますが、インフルエンザ等の感染症も減り、欠席する児童も減少してきました。いよいよラストスパートです。

さて、今月は埼玉ゆかりの三偉人が歩んだ道を辿ってみたいと思います。

塙保己一（はなわほきいち）は、延享3年（1746）に現在の本庄市に生まれました。7歳で病気により失明しますが、その後、江戸に「太平記読み」という物語を語って生計を立てている人たちがいるという話を聞きます。学問好きで記録力が抜群であった保己一



塙 保己一



渋沢 栄一



荻野 吟子

は、「自分にもできる仕事がある」と考え、江戸に出ることを決心し、15歳の時に江戸へ出て、学問の道を志します。安永8年（1779）から全国にある多くの古い記録や史料を集めて、分類、整理を41年間にわたって670冊にまとめ、『群書類従』として出版します。後に、ヘレン・ケラーが来日した時、塙保己一を「私の人生の目標とした人であり、心の支えです」と語っています。



4年生 音楽朝会での発表

2人目のご存じ、渋沢栄一（しぶさわえいいち）です。栄一は、天保11年（1840）に現在の深谷市で生まれました。27歳で渡欧し、先進諸国の経済制度や近代的技術を目の当たりにします。帰国後、明治新政府に出仕し、租税事務、新貨条例、国立銀行条例等の起草立案を行いました。その後実業界へ転進し、第一国立銀行をはじめ、鉄道、製紙、造船等500社もの企業の設立・育成に関わりました。また、晩年は福祉や教育等の社会事業にも熱心に取り組み、600余りの社会事業に力を注ぎました。外務省等と連携し、青い目の人形を通してアメリカと国際交流を図った話は有名ですね。



つばさ学級の習字パフォーマンス

そして、3人目、荻野吟子（おぎのぎんこ）は、嘉永4年（1851）に現在の熊谷市で生まれました。東京の病院に入院し、婦人科の治療を受けました。このことがきっかけで、女性医師の必要性を痛感し、医師を目指して勉学に励みました。しかし、当時は医師開業試験が女性に認められておらず、そのため制度改革に取り組みました。自身で拓いた試験の道を一回目で合格し、日本で最初の公認女性医師となりました。その後も女性の地位向上や衛生知識の普及にも貢献しました。



6年生 小学校最後の授業参観



学校応援団による昼休みのあやとり教室

3人とも、高い志をもち、その実現に全力で挑んだことが伝わってきます。3月は進級・卒業の季節です。全ての児童が、この1年間の成長を糧に、次のステージに向かって目標を立て、全力で挑んでくれることを期待しています。そして、卒業を迎える6年生には、



6年生から5年生への引継ぎ式

大きな志をもって、その実現に向けて全力で挑んでいってくださることを願っています。頑張り6年生！頑張り十小の子供たち！！